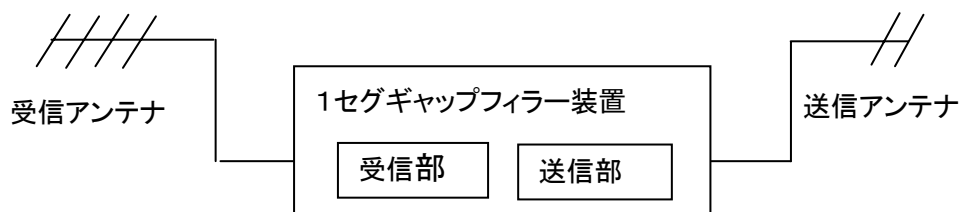
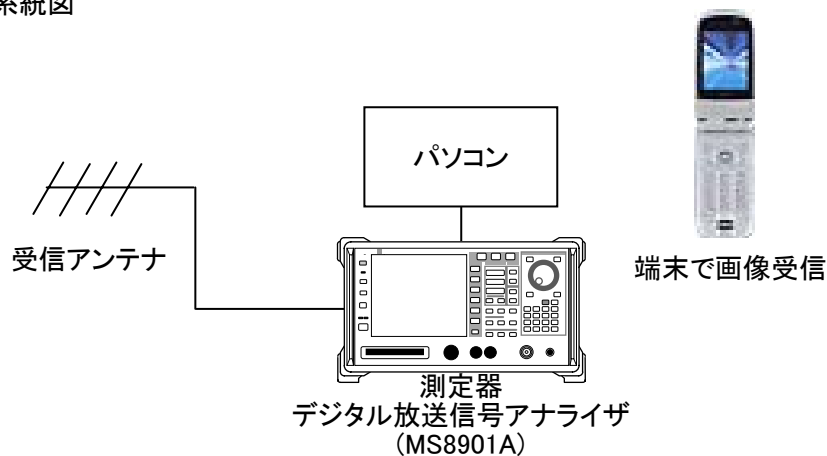


## 地上デジタル移動体向け（1セグメント）放送の不感地帯解消のための ギャップフィルラに関する調査検討会 技術試験測定方法について

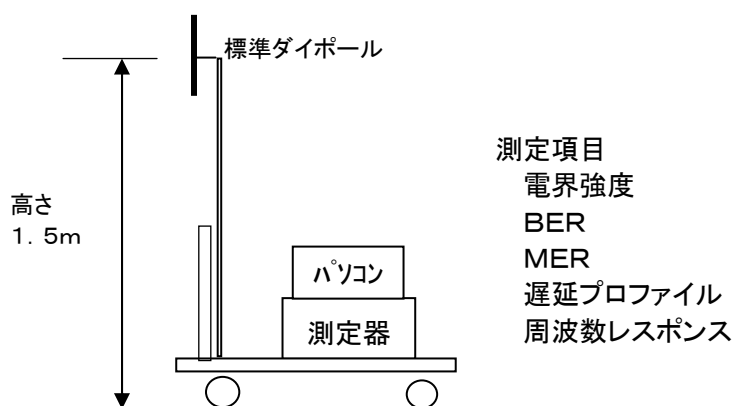
### 1. 実験システム概要



### 2. 測定系統図



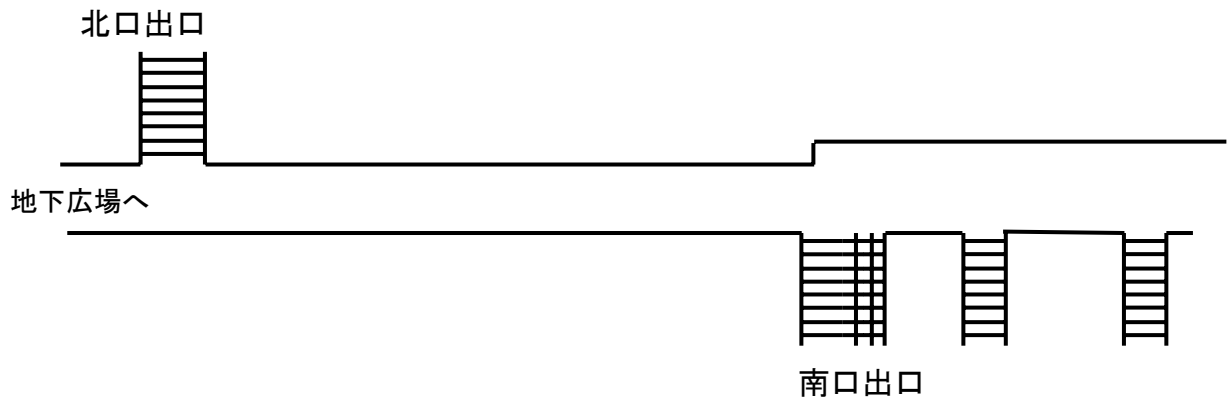
### 3. 測定方法



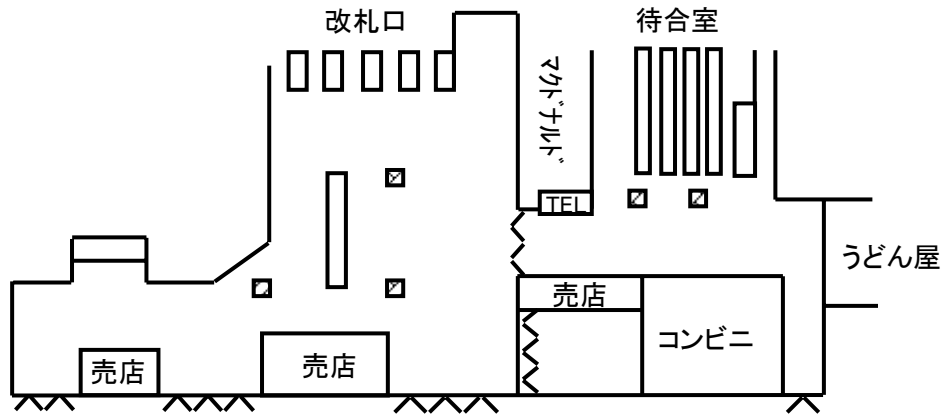
地上より1.5mの高さにアンテナを設置し受信電界強度を測定する。(垂直及び水平偏波)  
測定は受信電界強度の短区間での変動も把握できるように移動しながら短時間での測定を行う。  
また、2～3m間隔のポイントを定点として決め測定を行う。

#### 4. 測定場所

(ア) 富山駅地下道（閉塞空間を想定）



(イ) 高岡駅（半閉塞空間を想定）



#### 5. 技術課題

(ア) 送信アンテナ偏波面（垂直、水平）

- ・ 垂直偏波での実験とする。

(イ) 送信アンテナの位置

- ・ (富山駅地下道) 北口出口～南口出口間の中央に設置する。
- ・ (高岡駅) 改札口部の中央に設置とする。

(ウ) 送信出力と受信可能エリアの関係

- ・ 出力電力を変化させ、電界強度・BERなどで評価する。

(エ) 既存電界との影響

- ・ ギャップフィルターon/off 時での電界強度・BERなどで評価する。